

2015 年度 小委員会活動成果報告

(2016 年 2 月 8 日作成)

小委員会名	鋼・コンクリート機械的ずれ止め小委員会		主 査 名：福元敏之 就任年月：2015 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	構造委員会 (鋼コンクリート合成構造運営委員会)		委員長名：緑川光正 主 査 名：倉本 洋
設 置 期 間	2015 年 4 月 ～ 2019 年 3 月		
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	<p>本小委員会は、今後の合成構造の多様化傾向を鑑み、合成構造の根幹となる接合部の機械的ずれ止めの構造設計法に関して、土木等の他分野および海外を含め設計規準類、研究開発成果を調査・分析し、建築分野適用における設計法を検討して、設計指針としてまとめる。</p> <p>初年度：設計指針の目次等の構成検討および各種機械的ずれ止めの設計法検討。 2 年度：各種機械的ずれ止めの設計法を検討および指針執筆準備。 3 年度：各種機械的ずれ止めの設計法の確立および指針執筆。 4 年度：設計指針の執筆および査読・修正。</p>		
委員構成 (委員名 (所属))	委員公募の有無：無		
	主査：福元 敏之 (鹿島建設) 幹事：城戸 将江 (北九州市立大学) 委員：島田 侑子 (千葉大学), 鈴木 英之 (安藤・間), 田中 照久 (福岡大学), 馬場 望 (大阪工業大学)		
設置 WG (WG 名：目的)			
2015 年度予算	300,000 円	ホームページ公開の有無：無 委員会 HP アドレス：	

項 目	自己評価
委員会開催数	3 回 (年度内計画を含む)
刊行物 (シンポジウム資料等は除く)	
講習会	
催し物 (シンポジウム・セミナー等) * 能力開発支援事業委員会 承認企画	
大会研究集会	
対外的意見表明・パブリックコメント等	
目標の達成度 (当初の活動計画と得られた成果との関係)	1. 設計指針の目次等の構成内容を検討し、各種機械的ずれ止めの設計法に関して、土木等の他分野及び海外を含め設計規準類、研究開発成果を調査・分析し、建築分野としての設計法に関わる実験資料の分析を実施。
委員会活動の問題点 ・ 課題	1. 特になし